

## 群馬県商店街振興組合連合会 役職員講習会・新年会

2月9日、高崎市・メトロポリタン高崎において、役職員講習会・新年会を開催。講習会では、(株)良品計画のソーシャルグッド事業部「遊」創事業部コミュニティデザイン課・工藤浩樹氏が講師を務め、前橋中央通りや岡山表町商店街で行っている地域との取組みを紹介した。

工藤氏は最初に、地域・社会への貢献として地域密着型の店舗展開を行っている」と説明。店舗を起点とした地域課題の解決・コミュニティ形成を目指しており商店街への出店はその一環であると述べた。



商店街における  
取組みを語る工藤氏

また、店舗の一角を出店検討者に1日貸し出す「一坪開業」スペースや街区内で開催した期間限定の地域密着マーケットなど、地域コミュニティづくりに向けた取組みを紹介した。

介した。

続いて、前橋中央通り商店街と前橋の美術館アーツ前橋において開催した「MUJI for Public Space in Maebashi『うすい店』展」や岡山表町商店街において地元大学生と連携した商店街活性化プロジェクトなどについて、具体的な内容を説明した。

講習会の後、新年会を開催。今川守会長が挨拶し、県地域企業支援課・田村悟課長が来賓を代表して挨拶した後、中央会・大澤伸一郎専務理事の乾杯で開宴。懇親が深められる中、矢嶋伸也副会長の中締めで閉会となった。

## 群馬県中小企業団体青年協議会

### 関東甲信越静岡ブロック中小企業青年中央会の代表者会議・講習会に参加

2月27日、神奈川県横浜市・ロイヤルホールヨコハマにおいて開催された関東甲信越静岡ブロック中小企業青年中央会の代表者会議・講習会に群馬県からは小林剛士会長が参加した。

代表者会議では、会費や役員の旅費規程などについて審議した。その他、今後の事業及び開催県が報告された。また、各都県独自の事業予定を紹介し、小林会長は11月10日開催予定の創立50周年記念式典をPRした。



自県の創立記念式典を  
PRする小林会長

講習会では、(株)インソース・近美智子氏がチームビルディングについて解説。グループごとにドミノを並べる計画を立案し、

制限時間内に完成させる演習を実施。チームワークの重要性や情報共有、PDC Aサイクルなどを実践的に学んだ。



限られた時間・資材で計画を立てドミノを配置

## 群馬県中小企業団体事務局長会 視察研修

2月17日、東京都へ視察研修を実施し、17名が参加した。視察先は ANA社員の訓練施設 ANA Blue Baseと旅客機の整備工場 ANA Blue Hangar。安全運航を生み出す源泉となる人材教育と高い整備技術を学んだ。

ANA Blue Baseでは、グランドスタッフ、パイロット、CA、グランドハンドリングスタッフ、貨物スタッフ、整備士の訓練施設をガイドスタッフの案内で見学。訓練では、現場と同じ機器を実際に使用するほか、危険な状況はシミュレーターを活用するなど、安全運航を支える人材を教育するための環境が整えられていた。体験コーナーもあり、コックピットや客席、機内のキッチン、搭乗カウンターなどに触れることができた。

ANA Blue Hangarでは、ガイドスタッフの案内で、様々な機体が整備されている格納庫を見学。

整備業務に対する姿勢に加え、飛行機の各部位の役割や特徴などの解説を受けた。普段近づくことができない飛行機の間近に寄って、細部まで見ることで、安全や快適さへの工夫や高い技術への理解を深めることができた。



Blue Baseでは機体のこぼれ話も聞いた



Blue Baseの体験コーナー



Blue Hangarの3階から見た飛行機

### ● ANA Blue Base(羽田旭町)

日本最大級の総合教育訓練施設。グランドスタッフ、CA、整備士、パイロットなど多様な職種の訓練設備や人材教育の様子などを見学できる。

### ● ANA Blue Hangar(羽田空港)

機体整備工場。格納庫において、飛行機を間近に感じながら、整備士の最先端技術や安全運航を支える姿勢を見学できる。



格納庫内にて飛行機間近での集合写真